

平成25年12月期 第3四半期決算要約

1.当第3四半期の業績

①業績概要

項目	(単位:億円)			(単位:億円)		
	平成24年 第3四半期累計 (1月~9月)	平成25年 第3四半期累計 (1月~9月)	増減	平成24年 第3四半期 (7月~9月)	平成25年 第3四半期 (7月~9月)	増減
売上高	5,469	6,175	706	1,946	2,161	215
営業利益	238	158	△80	78	91	13
経常利益	198	124	△74	53	70	16
四半期純利益	112	67	△45	34	46	12
金融収支	△27	△21	6	△9	△9	1

  

項目	(単位:億円)			(単位:億円)		
	平成24年 12月末	平成25年 9月末	増減	平成25年 6月末	平成25年 9月末	増減
総資産	9,332	9,538	207	9,671	9,538	△132
有利子負債残高	3,423	3,651	228	3,653	3,651	△2

【通期業績予想】

平成25年 通期予想 <sup>(※)</sup>
8,500
260
220
100

※平成25年7月29日公表

②セグメント別売上高・営業利益

部門	(単位:億円)			(単位:億円)			
	平成24年 第3四半期累計 (1月~9月)	平成25年 第3四半期累計 (1月~9月)	増減	平成24年 第3四半期 (7月~9月)	平成25年 第3四半期 (7月~9月)	増減	
石油化学	売上高	1,314	2,076	761	588	722	133
	営業利益	△22	20	41	0	20	20
化学品	売上高	944	955	11	317	336	19
	営業利益	△3	13	15	△1	7	8
エレクトロニクス	売上高	1,273	992	△281	419	331	△88
	営業利益	264	142	△123	86	58	△27
無機	売上高	490	490	△1	161	179	18
	営業利益	28	△3	△32	5	3	△2
アルミニウム	売上高	699	672	△27	223	235	12
	営業利益	17	48	31	6	19	14
その他	売上高	1,013	1,273	260	326	450	124
	営業利益	2	△8	△10	0	1	1
調整額	売上高	△265	△283	△17	△89	△91	△3
	営業利益	△49	△53	△4	△17	△17	0
計	売上高	5,469	6,175	706	1,946	2,161	215
	営業利益	238	158	△80	78	91	13

【通期業績予想】

平成25年 通期予想 <sup>(※)</sup>
2,700
15
1,360
40
1,480
225
710
0
980
60
1,700
△5
△430
△75
8,500
260

※平成25年8月1日公表

(ご参考)四半期別売上高・営業利益推移

部門	(単位:億円)			
	平成25年 第1四半期 (1月~3月)	平成25年 第2四半期 (4月~6月)	平成25年 第3四半期 (7月~9月)	
石油化学	売上高	659	695	722
	営業利益	9	△10	20
化学品	売上高	297	322	336
	営業利益	8	△2	7
エレクトロニクス	売上高	320	342	331
	営業利益	25	58	58
無機	売上高	155	155	179
	営業利益	△1	△6	3
アルミニウム	売上高	191	245	235
	営業利益	10	19	19
その他	売上高	391	432	450
	営業利益	△3	△6	1
調整額	売上高	△89	△102	△91
	営業利益	△15	△20	△17
計	売上高	1,925	2,089	2,161
	営業利益	34	33	91

2.配当

項目	平成24年 年間	平成25年 年間予想
1株当たり配当金	3.0円	3.0円(予定)

3.参考数値

項目	(単位:円)			(単位:円)		
	平成24年 第3四半期累計 (1月~9月)	平成25年 第3四半期累計 (1月~9月)	増減	平成24年 第3四半期 (7月~9月)	平成25年 第3四半期 (7月~9月)	増減
為替レート(円/US\$)	79.4	96.7	17.3円安	78.6	99.0	20.3円安
国産ナフサ価格(円/KL)	54,800	64,500	9,700	49,800	64,200	14,400

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確定な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、経済情勢、ナフサ等原材料価格、製品の需要動向及び市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。